

【笠岡市教育大綱】
 基本理念:「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」
 基本方針:「学び」「育ち」をつなぎ、自立して共に生きる子どもを育てる学校教育の推進



あいさつの飛び交う暮らしやすい『カブトガニの街づくり』
 ～つながり、支え合う<笠岡東中学校区>～



【学校教育目標】
郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、たくましく生きる児童の育成

育成したい資質・能力 **自分と向き合う力・自分を高める力・他者とつながる力**

目指す学校像

目指す児童像

目指す教師像

- 児童と教師が一体となり、夢の実現に向けて高め合う学校
- 心優しく、礼節を重んじる学校
- 保護者や地域社会と連携・協働し、信頼される学校

- 自ら考え、主体的に行動することができる創造性豊かな児童
- 礼儀正しく、仲間と支え合い、高め合うことができる心豊かな児童
- 心身の健康を大切にする児童
- 郷土の良さを理解し、地域に進んで関わる児童

- 使命感と向上心をもって、児童の夢を実現するために努力する教師
- 児童、一人一人を認め、良さを伸ばそうとする教師
- 授業改善に努め、「分かる授業」を工夫する教師
- 同僚と協働し、保護者や地域から信頼される教師

研究主題：基礎・基本を習得し、主体的に学ぶ子どもの育成
 ～見方・考え方を大切にした国語科（説明的な文章）・算数科の授業づくりを通して～

徳 「仲よく」

- 特別活動を通じた非認知能力の育成
 - ・個と集団を意識した指導と人間関係形成能力の育成
 - ・6年生を主体とした月目標による品格教育の実践
 - ・同級生や下級生に対するピア・サポートの実践
 - ・「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」の育成を目指す学校行事の実践等
- 9年間の系統性を踏まえた集団づくり
 - ・小中一貫「生活スタンダード7」に基づいた実践等
- 道徳教育の推進
 - ・「校区重点内容項目関連表」に基づく実践
 - ・福祉、勤労体験等で自尊感情の涵養と自他を大切にする心の育成
 - ・特別の教科「道徳」の授業実践等
- 特別支援教育の充実
 - ・系統的な個の支援体制づくり
 - ・ユニバーサルデザインを取り入れた授業実践や校内環境の充実
 - ・身につけさせたいソーシャルスキルを明確にした指導実践等
- 教育相談の充実
 - ・不登校児童対策とケース会議によるチーム中央対応
 - ・気になる児童への積極的な支援とケース会議によるチーム中央対応
 - ・いじめを未然に防ぎ、校内教育相談の推進
 - ・SC、SSWを活用した児童・保護者支援等

知 「かしこく」

夢育

体 「元気よく」

郷土 「ふるさと愛」

- 学習スタイルの定着
 - ・「学習の約束ふりかえり7チェック」の実践
 - ・「学びのスタンダード①」授業5実践
 - ・「学びのスタンダード②」表現力育成
 - ・「学びのスタンダード③」思考ツール活用
 - ・「学びのスタンダード④」ICT活用等
- 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり
 - ・思考ツールを活用した協同学習の推進
 - ・国語科、算数科で表現する力を伸ばす授業の充実
 - ・ICTを活用した個別最適化学習の実践等
- 学習習慣及び自主学習の定着
 - ・「自主学習ベストノート」の充実
 - ・家庭学習パワーアップ週間の実施
- 英語・外国語教育の推進
- 困難に直面した時に課題を解決することができる力の育成
- 基本的な生活習慣の確立
 - ・カブニとカブ海の「すこやかプラン」の推進
 - ・メディアコントロールなど情報安全教育の推進
 - ・食育・健康教育の推進
 - ・感染症予防対策の徹底等
- 体力の向上
 - ・教科体育と運動会、業間運動の充実等
- 地域探究活動（地域学）の実践を核とする「夢育」の重点的取組
 - ・地域人材を活用した地域学の推進によるキャリア教育の充実
 - ・「カブトガニ」「笠岡諸島（日本遺産）」の学びの充実等

【保・幼・こ・小・中・高の連携】

- 就学前教育からの系統的な取組
- 異校種間交流の推進等

【学校運営協議会（コミュニティ・スクール）】
 ○PTA、地域公民館、コミュニティ協議会、青少年健全育成連絡協議会との連携推進等

【地域学校協働活動推進事業】

- 地域の有する人材をはじめとした教育資源の活用
- 地域活動への参画意識の醸成等、「地域に還す」教育活動の推進等